



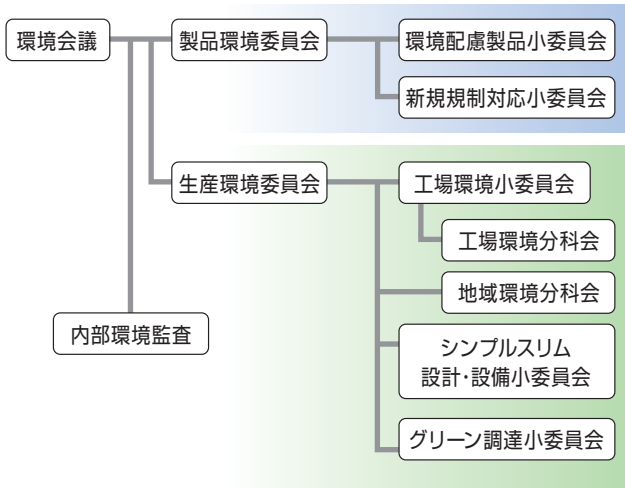
環境課題との関わり

環境保全への取り組み

●大豊環境基本方針

地球規模の環境課題に取り組むため、自動車の燃費向上に寄与する製品を提供すると同時に、より少ない環境負荷での生産活動を目指した方針を掲げています。

●環境保全組織



大豊環境基本方針

＜基本方針＞ 製品と生産で 社会と環境に貢献

＜方針＞

1. 法規制の遵守

法規制及びその他の要求事項を遵守し、違反・苦情を未然防止

2. 自主的な取り組み

地球規模の環境課題を踏まえ、自主的な目標設定と展開並びにフォローによる継続的な改善

- ①地球温暖化防止
- ②資源の有効利用と排出物の低減
- ③環境負荷物質の低減

3. 社会との連携・協力

社会から信頼される企業市民をめざす

- ①お客様・仕入先殿との連携と協力
- ②地域社会への貢献
- ③積極的な情報開示

4. 環境技術の追求

環境に貢献する製品の提供とものづくり

- ①トライボロジー技術を軸にした環境対応製品の開発
- ②燃費向上、排気ガス浄化に貢献するシステム製品の開発
- ③製法刷新により、資源の投入量を最小化

2015年7月17日
大豊工業株式会社
代表取締役社長

杉原 功一

●第5次環境取り組みプラン(2011-2015年)

取り組み項目		具体的な実施項目・目標
低炭素社会の構築に向けた取り組み	開発・設計	◇自動車の燃費向上をはじめとする環境対応製品の開発推進 ・低フリクション製品、軽量化製品、燃費改善製品の提供によるCO ₂ 排出量低減
	生産・物流	◇生産活動における省エネ活動の徹底と温室効果ガス排出量の低減 ・シンプルスリム設計の推進 ・日常改善活動によるCO ₂ 低減活動の推進 ・高効率機器の導入
◇物流活動における輸送効率の追求とCO ₂ 排出量の低減 ・ルートの変更・統合、高積載化による寄せ止め ・輸送会社ルートとの活用と自社便の高積載化 ・グループ会社との連携		
循環型社会の構築に向けた取り組み	生産・物流	◇生産・物流における排出物の低減と資源の有効利用 ・有価物の低減 ・廃棄物の低減 ・物流：海外向け物流における梱包のシンプルスリム化、リターンブル化
環境保全と自然共生社会の構築	開発・設計	◇製品含有化学物質の管理 ・環境負荷物質規制への確実な対応
	生産	◇生産活動における環境負荷物質の低減 ・PRTR法対象物質の排出量低減
環境経営	マネジメント	◇連結環境マネジメントの強化 ・環境異常・苦情の未然防止活動
		◇ビジネスパートナーと連携した環境活動の推進 ・仕入先における環境自主活動の要請 ・納入原材料・副資材に含まれる環境負荷物質の管理充実
		◇グローバルなCO ₂ マネジメントの推進 ・国内・海外グループ各社のCO ₂ データ把握と解析
		◇環境教育活動の充実と推進 ・環境教育の体系化と実践 ・環境月間行事の展開
		◇環境情報の積極的な開示とコミュニケーション活動の充実 ・環境・社会報告書の発行継続と内容の充実 ・地域とのコミュニケーション活動の充実

●第6次に向けて

当社では2016-2020年に向けた第6次取り組みプランの策定に向け、準備を進めています。また、2020年目標も制定しています。

キーワード

温室効果ガスの削減

生物多様性保全

車両の燃費向上製品

環境情報の開示

など

目標

2015年度目標に対して
CO₂ : 8%減(原単位)
排出物: 5%減(原単位)